

まなび



〈 発行者 〉
 長岡中央総合病院
 看護部長室
 2019年6月7日発行
 まなび第2号

新卒者は、4月に入職して1か月経過しました。社会人としての基本的な生活態度も習慣化してきたと思います。4月の1ヶ月で、新人技術研修は4回行われました。これから1年をかけて多くの研修が予定されています。集合教育は、限界があります。現場での実践教育・指導(OJT)が成長へのポイントです。業務を教える事に重点を置くのではなく自己の看護を新人に教える・伝える事で先輩看護師も看護の経験知を確立することができます。部署内で「まなび」合う関係ができればいいな…と思っています。

新人技術研修の様子

新人看護師25名と
 技術研修担当の



6月 新人研修予定

- 6月6日 新人研修(褥瘡)
- 6月12日 新人研修(移乗・MRI)
- 6月18日 新人研修(薬剤)
- 6月26日 新人研修(シリンジ・輸液ポンプ)

他 研修予定

- 6月4日 卒後2年目研修(入退院支援)
- 6月12日 看研オリエンテーション

7月 研修予定

- 7月12日 実地指導者3ヶ月フォローアップ研修
- 7月17日 新人3ヶ月振り返り研修
- プリセプター3ヶ月フォローアップ研修

他、高校生1日看護師体験、中学生職場体験、長高理数科病院見学、インターシップが予定されています！

ご指導いただいた主任、実地指導者、認定看護師、糖尿病看護推進委員の皆さんありがとうございました！



ミキシング



末梢静脈注射



血糖測定・インスリン注射



吸引



筋肉注射



採血



膀胱留置力テテル



総合演習

NEW

NEW

今年度より、厚生連の目指す看護師像・看護部の理念・JNAラダーをもとに新人看護師の1年後の目標を定め、各部署で年間計画を作成することになりました。これまで集合教育と部署でのOJTが連動されず看護実践に活かされていませんでした。プリセプター・実地指導者・部署の委員などそれぞれがどのように支援するかを、ひと目で見てわかるように書き込んで下さい。

研修：「 」の事後課題

研修日 月 日 研修担当委員

研修目的：
 研修目標：
 研修内容：
 研修参加者の反応：

各部署で継続して支援してもらいたいこと

※研修者ですまご指摘ありがとうございます！今年も継続したご支援を宜しくお願い致します

各研修の内容、参加者のGWでの意見・反応の他、各部署で継続して支援してもらいたいことが記載されます。裏には研修後OJTでの関わり支援方法が記載されます。

各部署継続支援用

新しい用紙
 活用してね

次回をお楽しみに…

4月目標			
目標1：社会人としてのマナーを習得する。			
2. 実習先と共に行動し、日々の業務の理解と医師看護師間の信頼を重なる。			
目標1. の具体的な目標	プリセプター	実地指導者	担当看護師及び各委員
① 確信のないで出勤する。 ② 挨拶が出来ない。(スタッフ・患者・同僚) ③ 集合研修、ワーケーション研修へ出席する。 ④ 患者・同僚への対応が出来ない。 ⑤ 電化製品とナーズコールの対応が出来ない。	目標1. に対して	目標2. に対して	
目標2. の具体的な目標			
第1週 (1) 進歩したマナーを習得する。 ① 電子カルテの閲覧と印刷装置の方法を学ぶ。(カルテ・経過書) ② ワークシートの出力が出来ない。 ③ 患者の受け、取捨整理、医師の指示受けが出来ない。 ④ 配膳・下膳、搬送整理、おむつ取付、おむつ付けが出来ない。 ⑤ 先輩看護師より受け持ち患者の情報収集が出来ない。 ⑥ エイブルと経路表への入力が出来ない。 ⑦ 輸液処方箋によって輸液の準備が出来ない。	目標2. に対して		
※ 技術研修が終了した科目から実施していく。			
第4・5週	①先輩看護師より患者を1-2名受け持ち、計画されたケアが出来る。 ② ケース、準備法、環境整備、読取ケア、自動準備・設定下 輸液方法の習得		